

郵政民営化委員会（第288回）議事要旨

日 時：令和7年7月29日（火）13:30～14:07

場 所：郵政民営化委員会室（永田町合同庁舎3階）及びオンライン

出席者：山内委員長、関口委員長代理、甲田委員、佐藤委員、横前委員

総務省 片桐情報流通行政局郵政行政部企画課長、

折笠情報流通行政局郵政行政部郵便課長

日本郵便株式会社 五味執行役員

1. 議事

- ・ 株式会社ゆうちょ銀行の新規業務に関する届出制の運用に係る郵政民営化委員会の方針（案）について
- ・ 郵便局における点呼業務の不備に関する監督上の命令等について

2. 委員会での説明・意見等

- 株式会社ゆうちょ銀行の新規業務に関する届出制の運用に係る郵政民営化委員会の方針（案）について【資料288-1-1～同288-1-3】

① 資料に基づき、事務局より説明。

② 委員からの主な意見等

- ・ 株式会社ゆうちょ銀行の新規業務に関する届出制の運用に係る郵政民営化委員会の方針（案）について、関係者ヒアリングや意見募集の結果を踏まえ議論を行い、成案として決定した。

- 郵便局における点呼業務の不備に関する監督上の命令等について【資料 288-2】

① 資料に基づき、総務省より説明。

② 委員からの主な意見等

- ・ 許可取消によるコストアップについて分析が必要。（一般貨物自動車運送事業の許可の再申請が可能となる）5年後どうしていくのか、委託を解消していくのか、ある程度の全体像を構築していく必要があるのではないかと。

（⇒ （日本郵便）6月25日の許可取消後、7月はEコマースの物量増やお中元、参議院選挙と繁忙期だったが、緊張感をもってオペレーションに全力を尽くし、猛暑の中、協力会社や郵便局も一生懸命対応し、大きなサービス上の混乱は生じていない。秋以降も、よくシミュレーションしながら、サービスに影響が出ないように対応したい。委員会においても、経営への影響の見通しや将来のネットワークのあり方について順次ご説明したい。）

－以上－

注）議事要旨は事後修正の可能性があるのでに御留意ください。また、詳細については追って公表される議事録を御覧ください。